

2023年 福岡県ライフセービング協会 パトロール統計

■パトロール概要

海水浴場等	シーサイドももち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県LS協会
LSC	博多S・九産大・福岡大LSC	博多S・九産大・福岡大LSC	新宮LSC	福岡SSSLSC	宗像LSC	6LSC
期間	7/8~9/1	7/15~8/30	7/8~8/27	7/4~8/31	7/9~8/31	7/4~9/1
日数	55日	37日	18日	9日	51日	延べ170日
総入込数	9,572人	7,124人	4,570人	不明	4,081人	延べ25,347人
ピーク時入込数	320人	1,110人	250人	不明	376人	平均2,056人
パトロール時間(日)	8時間	6.5時間	7.5時間	3時間	9時間	平均6.8時間
延べLS数	543人	814人	170人	18人	102人	延べ1,647人
延べパトロール時間(×人)	4,344時間	5,291時間	1,133時間	27時間	918時間	延べ11,703時間

※ 延べライフセーバー数=海水浴場開設期間中に配置した人数の合計

※ 延べパトロール時間=1日のパトロール総時間×延べライフセーバー数

■レスキュー概要

海水浴場	シーサイドももち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県LS協会
レスキュー数	18人	11人	6人	2人	2人	39人
EC	1人					1人
PA	17人	11人	6人	2人	2人	38人

※ EC=Emergency Care (救助した時に意識が無い(反応がない・目を開けない))

※ PA=Preventive Action (救助した時に意識がある(反応がある・目を開ける))

■レスキュー詳細

海水浴場	シーサイドももち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県LS協会
EC	1人					1人
EC(男性)	1人					1人
EC(10歳代)	1人					1人
PA	17人	11人	6人	2人	2人	38人
PA(男性)	10人	8人	3人	2人		23人
PA(女性)	7人	3人	3人			13人
PA(0~9歳)	16人	2人	1人			19人
PA(10歳代)	1人	5人	2人			8人
PA(20歳代)		4人	1人			5人
PA(40歳代)			1人			1人
PA(それ以降)			1人	2人		3人
PA自然要因(離岸流)				1人		1人
PA自然要因(沿岸流)			2人			2人
PA自然要因(風に流される)	3人	11人	4人	1人	2人	21人
PA自然要因(その他)	14人					14人
PA個人要因(パニック)						0人
PA個人要因(泳力不足)	17人	11人	5人			33人
PA個人要因(その他)			1人	2人	2人	5人
PA行為(浮具有)	7人	11人	4人			22人
PA行為(浮具無)	10人		2人			12人
PA行為(その他)				2人	2人	4人

■FA 詳細

海水浴場	シーサイドもち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県 LS 協会
FA	8人	34人	4人	0人	9人	55人
FA(切創)	8人	8人				16人
FA(裂創)			1人		1人	2人
FA(熱中症)			1人			1人
FA(クラゲ)		23人			6人	29人
FA(エイ)		3人				3人
FA(とげ)					2人	2人
FA(その他)			2人			2人

※ FA=First Aid (応急手当)

■対応件数 (延べ総数)

海水浴場	シーサイドもち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県 LS 協会
通報対応	3件	0件	1件	0件	0件	4件
海上保安庁	1件					1件
消防(救助)	1件					1件
警察	1件		1件			2件

■総論

この統計は、公益財団法人日本ライフセービング協会に加盟する福岡県ライフセービング協会に所属する福岡県内各ライフセービングクラブが夏季に海水浴場において活動したパトロールの統計です。

2023年に6LSCが活動した5浜でのレスキュー人数は39人でした。また、今夏の当協会では把握している福岡県内での海水浴遊泳死亡事故は1件でした。

EC・PAの39人のうち、男性が61.5%を占め、0～9歳が48.7%、0～19歳で69.2%、0～29歳では82.1%を占めており、男性が多く、若年層がとても多いことがわかります。今後は若年層に対してのより一層の海水浴における安全啓蒙や教育が望まれます。

2019年度から福岡県内のパトロール統計を開始して分析を進めるとともに、海水浴事故におけるライフセーバー間や各行政機関との迅速な情報共有も整いつつあります。

今後とも各行政機関や関係各位のご協力や福岡県内における連携強化により、福岡県内の溺水事故ゼロに向けて、更なる努力と情報共有を図っていきたくと考えています。

■過去の統計

年	活動浜	活動LSC数	レスキュー	FA	延べ日数	延べ総入込数	延べLS数	延べパトロール時間
2019年	4浜	5LSC	44人	114人	延べ172日	延べ34,420人	延べ1,265人	延べ8,760時間
2020年	3浜	4LSC	23人	29人	延べ171日	不明	延べ574人	延べ5,094時間
2021年	5浜	6LSC	32人	45人	延べ170日	不明	延べ775人	延べ6,220時間
2022年	5浜	6LSC	42人	69人	延べ191日	延べ21,796人	延べ1,091人	延べ7,980時間
2023年	5浜	6LSC	39人	55人	延べ170日	延べ2,5347人	延べ1,647人	延べ11,703時間



特定非営利活動法人 福岡県ライフセービング協会

Mail : info@lifesaving.fukuoka.jp